平成 23 年11月 1 日
第 54 号

やかたばら環境通信

◇◇ 発行 ◇◇
八方原の環境を守る会
代表 原田憲一郎
電話 972・7602

春から夏の活動に延べ２４０人

10月23日、役員会が開かれました。4月から9月までの活動状況が報告され13の事業に２４０人が活動したことが分かりました。これらの共同作業に対しての日当総額は２３４・５８２円となりました。前年度に比べると事業数で2件、参加人数で8人減っていますが、ほぼ前年並みの状況です。

10月以降は水路の補修改修を主に取り組むことになりました。

収穫の秋 大型コンバイン大活躍



一段と性能が上がった大型コンバイン、刈り取りの速度も特筆もの

米の収穫が終わりました。今年は長雨の被害も少なく、台風などの災害にも大きな影響を受けませんでした。

農業法人化が進んでいることで、県市から大きな助成が得られました。今年の秋から稼働しているキャビンつきのコンバインもその一つです。１台８００万円以上するものですが、あまり無理なく購入できたとのことです。今までのものと併せて3台が30ヘクタールの農地を連日走り回って無事に収穫作業が終わりました。

刈り取った籾はそのまま、秋穂二島の「グレンプラザやまぐち」に運ばれます。大きな穀物の乾燥システムです。トラックで運ばれた大量の籾は、床下の搬入口に吸い込まれていきました。籾はやがてコンベアで運ばれて乾燥した良質の八方原米となって出てきます。今年もおいしいお米がいただけそうですね。



僅かの人数で稼働するグレンプラザやまぐち

着々と進む道路建設



四十八瀬川方向に緩やかにカーブを描く

八方原橋西詰めはＪＲ山口線の踏切方向がメインの通りでしたが、今後は少し変化が見られるようです。新町交差点改良工事は一部を除いて進んでおり、四十八瀬川方向に延びる路線も形を表してきました。

10月25日には「エンドウ工芸社」前の道路の舗装工事も行われました。今までは八方原橋から新町方向に進む際には、自動車の方向指示の必要はありませんでしたが、今後は両側の通行に気を配る必要がありそうです。

この通信は http://www.harataco.org/sigeki/ で読むことができます

熊野神社の神楽舞伝説


児屋根は年老いた男性の姿で演じられる

岩屋の熊野神社では毎年10月に岩戸神楽が奉納されます。この神楽は火事で焼失した神社を大内氏が再建したことへの感謝を込めて始まったといわれ、400年以上の歴史があるとされています。しかし、氏子や近隣の人々以外にはあまり知られてきませんでした。近年、市の無形文化財に指定され、その価値が見直されてきました。

天の岩戸伝説に基づいていますが、それは後半の舞にはっきりと現れてきます。天照大神が岩戸に隠れたために真っ暗となった世の中を、ロウソクを頼りに舞うのが「天児屋根命舞（あめのこやねのみことのまい）」です。この後何とかしないといけない作戦を練るのが、「思兼神舞（おもいがねのかみのまい）」です。その後に華やかな「天鈿女命舞（あめのうずめのみことのまい）」と続き、「手力男神舞（たじからおうのかみのまい）」（赤鬼）のクライマックスにつながります。

迫力！女子バレーボール

おいでませ山口国体は、山口県の天皇杯獲得で幕を閉じました。小郡では、小郡体育館で成年女子バレーボールの予選4試合が行われました。

試合が始まるとコートの選手も控えの選手も、もの凄い声でチームを鼓舞します。応援の市民の声など聞こえません。一つのプレーでそれぞれのチームが大声でお互いを励ましあい、そして次のプレーに。激しい闘志のぶつかり合いでした。


熊本県対茨城県の試合　小郡体育館 10月7日

どうなるTPP交渉の行方

環太平洋パートナーシップTPPへの参加について賛成反対の論議が熱を帯びてきました。

農業関係の多くの団体や医療関係は反対を表明していますが、工業製品などの製造関係は積極的な対応を求めています。新聞社でも論調は微妙に違います。日経新聞では内閣府が試算した加盟によりGDP2.7兆円増加という記事を取り上げていますが、全体的には「よく分からない」というのが本当のところです。交渉に関わっていないので詳しい情報や話し合いの流れがつかめていないのです。

米生産者では現在800パーセントを超える輸入関税を外してしまえば、10kgの輸入米は数百円で市場に流通してしまうだろうと予測しています。

課税が撤廃されてもそれに見合うように優良で効率的な生産者を保護する補助金制度の可能性を提案する論陣もあります。

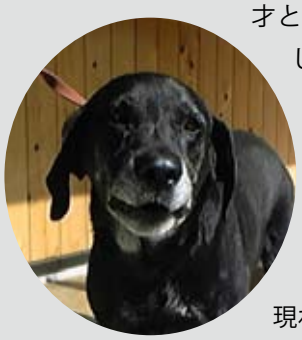
政治の場も同じ政党内ですら意思の統一ができないような状況です。正確な情報を基に冷静な判断をする必要があるようです。

みょうがの実



そうめんの薬味などに使われるみょうが、みょうがの実というのをご覧になったことがありますか。結実するには特殊な条件が必要で、数十年に一度くらいしか見ることはできないと言われています。佐々並の人が見せてくれました。

ワンちゃんも白髪



黒瀬和美さん愛犬龍号は10才とのことです。真っ黒な美しい毛並みの持ち主でしたが、このところ顔の周りに白いものが目立ち始めました。

どうやらワンちゃんもお歳を召すと、変化が現れるようです。